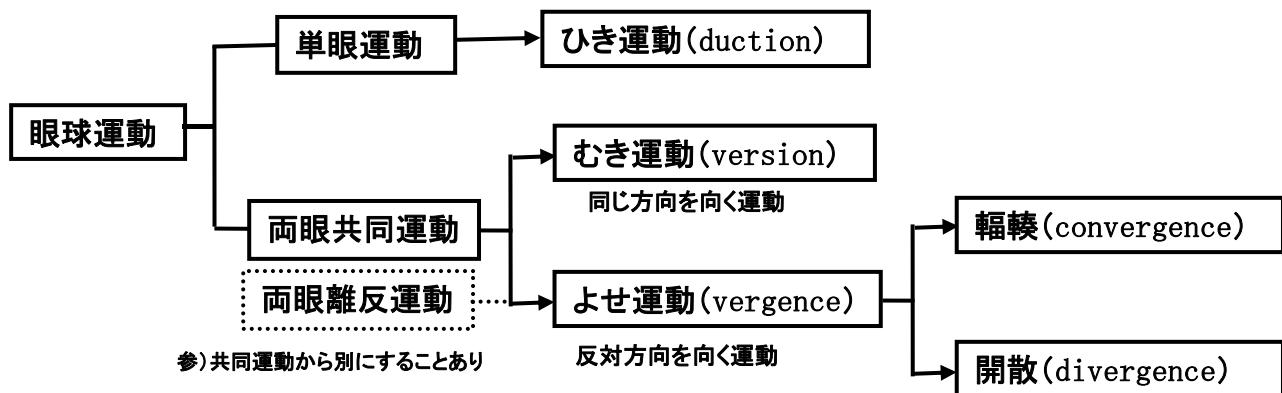


眼球運動の種類

眼球運動の種類

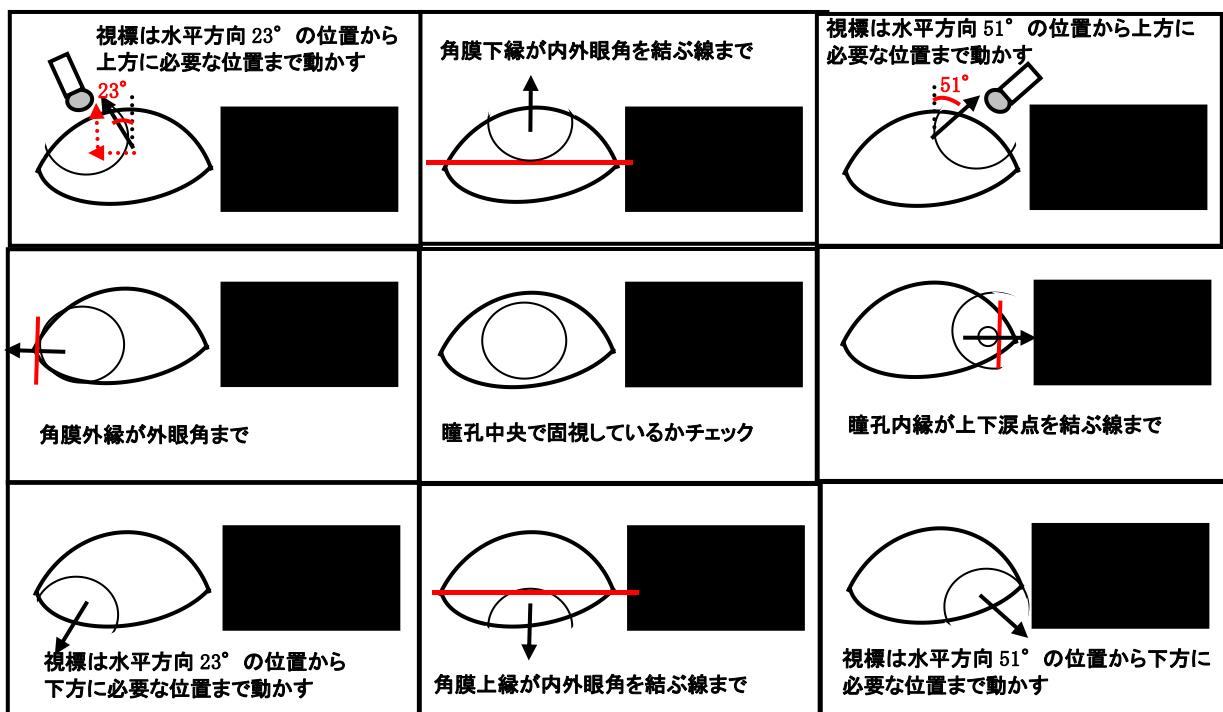


ひき運動検査

直接観察法

○定性検査

正常範囲 例)右眼



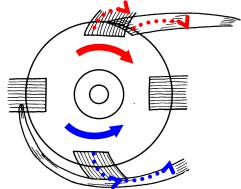
外眼筋復習

主作用

上直筋…上転 内方回旋 内転
 下直筋…下転 外方回旋 内転
 上斜筋…内方回旋 下転 外転
 下斜筋…外方回旋 上転 外転

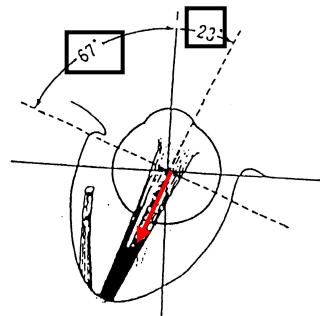
P. Pから上下に動かすことが、上下直筋の目的だが、筋肉が斜めについているのでこうなる

不二門尚: 視能矯正学改定
 第2版P173 図8-6

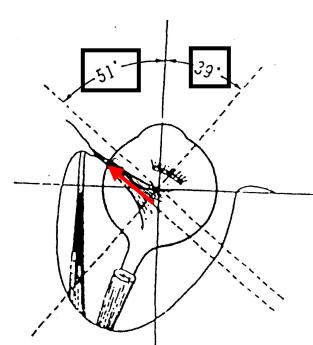


眼筋の回旋の模式図（右眼を正面から見た図）
 上直筋および上斜筋は内方回旋作用があり、
 下直筋および下斜筋は外方回旋作用がある

回旋作用(右眼)

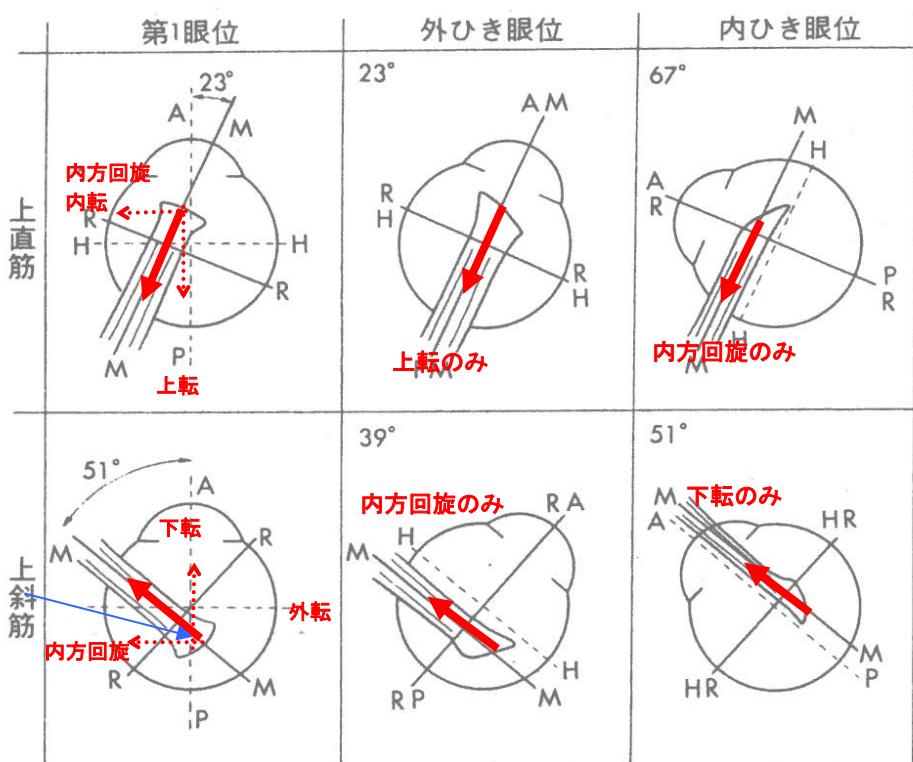


上直筋の解剖(右眼)



上斜筋の解剖(右眼)

丸尾敏夫: エッセンシャル眼科学第3版P61

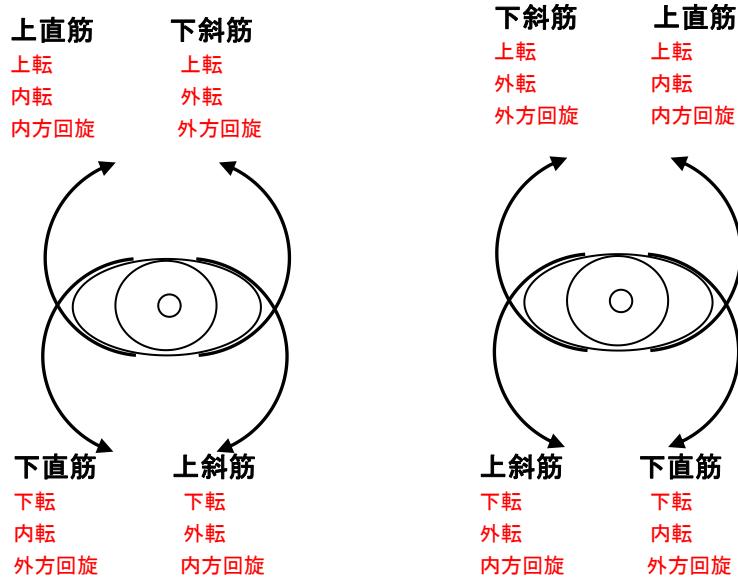


上直筋および上斜筋の眼位による作用の変化
 (右眼を上から見た図)

谷道之: 小眼科書P320 図20-22に加筆

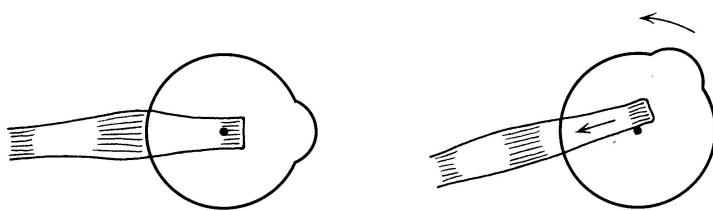
下に付着している外眼筋の走行は同じなので、それぞれ回旋と上下運動のみ反対となる

外眼筋作用の模型図



水平直筋の上転位での上転作用

不二門尚:視能矯正学 改訂第2版 P172 図8-4



水平直筋の上転位での上転作用